

日 付	令和 6年 10月 1日
担当所属	山梨県立甲府南高等学校
担当者名	教 頭 藤 森 一 樹
連 絡 先	055-241-3191

SDG s と家庭科 制服の残反で小物づくり

【経緯】

家庭科の授業の中で SDG s について取り上げ、各単元の内容につなぐ活動を取り入れている。「衣生活をつくる」の中では、制服を作る際に発生する残反を菅公学生服株式会社様より譲り受け、幅約 150cm の布で班ごとに小物などを制作する活動を行っている。

【目的】

古着や余り布の有効活用について考察し、持続可能な衣生活の充実向上に向けて実践することができる。一枚の布から作品を仕上げることで、小物の制作過程や構造を知る。

【実施日時】

令和 6年 10月 8日 (火) ~ 11月上旬 (実習は各クラス 2時間×3回で約 6時間)
1年 2組 : 木曜日午後 1年 3組・4組 : 金曜日午前 1年 6組 : 木曜日午後
2年 1組 : 木曜日午前 2年 5組 : 火曜日午後

【場所】

北館 被服実習室

【参加者等】

対象生徒 1年・2年 家庭基礎履修者

【活動内容】

- 4人班で作る小物を決め、人数分の小物を協働して制作し、プレゼンシートを作成し、発表会を行う。
- 図書館やインターネットなどを活用し、作る小物を決める。必要に応じて型紙を使用して布を裁断する。
- 4人で作業するので、作業の内容を分業化してもよい。



【問い合わせ先】 教諭 津島 真奈美 (家庭科教科担当)
電話 055-241-3191